

## 石綿（アスベスト）とは・・・

石綿（アスベスト）は、天然の鉱物繊維で、熱、摩擦、酸やアルカリにも強く、丈夫で変化しにくいという特性を持っており、建築資材を中心に広く使用されてきました。しかし、目に見えないくらい細かい繊維のため、気づかないうちに吸い込むと肺がんや悪性中皮腫などの病気を引き起こすおそれがあります。

石綿は、そこにあること自体が直ちに問題なのではなく、飛び散ること、吸い込むことが問題となるため、大気汚染防止法や労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律などで予防や飛散防止措置が図られています。

なお、石綿の種類には以下の6種類があります。

(1) アクチノライト	(4) クリソタイル
(2) アモサイト（茶石綿）	(5) クロシドライト（青石綿）
(3) アンソフィライト	(6) トレモライト

## 吹付け石綿とは・・・

吹付け石綿は、石綿にセメント等の結合材と水を加え混合し、吹付け機を用いて吹付けたもので、クリソタイルのほか、現在では使用されていないクロシドライトやアモサイトが使用され、壁や天井等の防火・耐火、吸音性能等を確保するため幅広く用いられてきました。

吹付け石綿には、石綿を1%を超えて含有する「吹付けロックウール」、「吹付けひる石（吹付けパーミキュライト）」、「パーライト吹付け」、「発砲けい酸ソーダ吹付け石綿」等も含まれ、規制の対象となります。

吹付け石綿の定義については、下表のとおりです。

吹付け石綿の定義	
・吹付け石綿	石綿にセメント等の結合材と水を加え混合し、吹付け機を用いて吹付けたもの。
・吹付けロックウール ・吹付けひる石（パーミキュライト） ・パーライト吹付け ・発砲けい酸ソーダ吹付け石綿等	石綿を1%を超えて含有する。